

平成21年5月21日
溶学研第21-13号

委員各位

社団法人 溶接学会
軽構造接合加工研究委員会
委員長 里中 忍
JIW第3委員会
委員長 里中 忍
(公印省略)

開催通知

第85回軽構造接合加工研究委員会を下記の通り開催いたしますので、各位お繰合せの上、ご出席下さいますようにご案内申し上げます。なお、ご出欠は回答欄にご記入の上、e-mail (s_kogure@tt.rim.or.jp) にて、事務局に平成21年6月4日(木)までにお知らせ下さい。

記

1. 日時

平成21年6月11日(木) 10:30～17:00

2. 場所

キャンパス・イノベーションセンター東京 2階 多目的室2 (東京・田町)
(案内図をご参照下さい) 住所：東京都港区芝浦 3-3-6

3. テーマ

接合プロセスの監視・制御・品質管理及び生産システムの最適化

4. 幹事会のお知らせ

昼食休憩時に幹事会を開催いたしますので、役員および幹事(または代理)の方はご参集下さいますようお願い申し上げます。場所は5階リエゾンコーナーです。

5. 懇親会のお知らせ

講演終了後、キャンパス・イノベーションセンター東京 5階リエゾンコーナーにて懇親会を行います。是非ご参加下さい。

参加費：¥2,000

支払方法：当日現地にてお支払い下さい。領収書をご用意しております。

(なるべくおつりのないようご用意お願い致します)

出席人数が一事業所2名を越えますときは、3人目から、資料費として1名につき2,000円を納入願います。なお、その場合は、あらかじめ返信メールにてお知らせ下さい。

昼食は、各自ご用意下さい。

第85回 軽構造接合加工研究委員会プログラム

プログラム(都合により,若干変更される場合がありますので,予めご了承をお願い申し上げます。)

時間	題 目	講 演 者
10:30 ~ 11:15	MP-456-2009 「プラズマ・MIGハイブリッド溶接の 銅 / 鋼異材溶接への適用」	(株)東芝 京浜事業所 小川剛史、石崎祥希、浅井 知 峯村敏幸、南 秀幸、宮崎 哲
	複合熱源であるプラズマ・MIG溶接を銅 / 鋼異材溶接への適用を検討し、溶接条件を最適化することで有効な溶接部が得られることを検証した。さらに、大型溶接構造物適用に向けた溶接装置を製作し、実機適用を図った。	
11:15 ~ 12:00	MP-457-2009 「Al 合金 / 鋼異材接合における界面組織形成、 接合強度に及ぼす合金元素の影響と微小領域 特性評価」	大阪大学 小 椋 智、廣瀬 明夫
	固相拡散接合法を用いて自動車用 Al 合金と鋼との異種材料接合を行い、接合界面反応現象と反応層成長および接合強度に及ぼす合金元素の影響について基礎的な検討を行った。また、ナノインデンテーションと微小引張試験を用いて、界面近傍に特化した微小領域の特性を評価した。	
12:00 ~ 13:10	昼 食 休 憩 (幹 事 会)	
13:10 ~ 13:45	委員会(軽構委・JiW委)議事・表彰式	
13:45 ~ 14:30	MP-458-2009 「摩擦攪拌接合における塑性流動と変形モード」	大阪大学接合科学研究所 柴柳敏哉
	FSW における塑性流動と変形モードについて、文献調査ならびに講演者の最近の単結晶材料を用いた研究結果を交えて材料組織学的あるいは金属材料の高温変形の観点からの問題点と今後の課題について議論する。	
14:30 ~ 15:15	MP-459-2009 「自動車用高張力薄鋼板の 摩擦攪拌接合 (FSW) 技術」	JFE スチール(株) 木谷 靖、松下宗生 池田倫正、小野守章 大阪大学 藤井英俊
	板厚 1.6mm, 引張強さ 590 ~ 1180N/mm ² の自動車用高張力鋼板の摩擦攪拌接合において、適正接合条件範囲、接合部の特徴および継手引張強さを調査した結果を報告する。	
15:15 ~ 15:30	休 憩	
15:30 ~ 16:15	MP-460-2009 「赤外線応力測定システムを用いた アルミ溶接部の散逸エネルギー測定」	JFE テクノリサーチ(株) 杉本 薫昭、石塚 正利 日本車輛製造(株) 宮道 知典
	応力振幅を逐次変化させて求められる散逸エネルギーの変化は、疲労試験によって求められる疲労限界と良い一致を示すといわれている。ここでは、赤外線応力測定の実用事例を紹介すると共に、A6N01 アルミ溶接材の散逸エネルギー測定結果について紹介する。	
16:15 ~ 17:00	MP 461-2009 「金属ガラスのマイクロ抵抗スポット溶接」	大阪大学 福本信次 兵庫県立大学 藤原佳奈、泉 裕貴、山本厚之 東北大学 横山嘉彦
	マイクロ抵抗スポット溶接を Zr 基金属ガラス薄板へ適用した。金属ガラスを大気中で熔融溶接することは非常に困難であるが、抵抗スポット溶接を適用することで十分な強度を有する継手の作製に成功した。継手強度、接合部の特徴、接合メカニズムについて報告する。	
17:00 ~	懇親会	

: 講演者

6.案内図

<キャンパス・イノベーションセンター東京>

東京都港区芝浦 3-3-6

JR山手線・京浜東北線 田町駅下車 芝浦口から徒歩 1分

都営三田線・浅草線 三田駅下車 A4出口から徒歩 5分

